

議 長	事務局長	次 長	総務係長	書 記

委 員 会 記 録 簿
(閉会中)

委員会名	議会広報特別委員会			
開会日時	2023年8月18日 10時29分 開会			
	2023年8月18日 11時10分 閉会			
場 所	第1委員会室			
出席者数	委員定数6名中、出席者6名			
出席委員	新田 和明	田邊 介三	—	
	南澤 克彦	山本 数博	武岡 隆文	
	宍戸 邦夫	—	—	
議 長	—	—	—	
欠席委員	—	—	—	
出席した事務局職員	主事	實村 峻	—	—
付議事件	(1)議会広報に係るアンケートについて			

1. 経過

【開会 10:29】

○開会挨拶

○新田委員長 開会する。

(1) 議会広報にかかるアンケートについて

①7月20日に開催した議会広報特別委員会にて議論した議会広報に係るアンケートについて。

アンケートの手法別の費用について事務局より説明。

【説明内容】

(1) アンケートの実施にあたり、金額がかからない手段

・議会だよりの紙面をそのままアンケート用紙として活用する。(議会だよりに切り取り式でアンケートを作成する)→現状の議会だよりの紙質では郵送には向かない。後納代も発生するので、本庁・支所へ受付箱を設置する。

・ホームページ上にアンケートフォームを作成し、議会だよりに向ってはホームページのQRコードを掲載する。

(2) アンケートの実施にあたり、金額が発生する場合

・議会だよりに折り込みのアンケート用紙をはせこむ。

・アンケートにシリアルコードを作成する→特殊印刷なので金額が高くなる。

・後納代は返信数×84円(定型郵便の場合)。

・印刷費用の概要は、参考見積依頼中。

・約13,000世帯に配布する内、回答率が50%であった場合→郵便料約55万円

(3) 現在の予算状況

・今年度の発行実績及び予定で計算すると、約40万円余る予定。

【意見】

・今年度の当初予算でアンケートに係る予算は計上していなかった。その中で費用をかけてアンケートを実施することはできないのではないかと。

・費用をかけない場合はGoogleフォームを使用しアンケートを実施することが望ましいが、使用できる人が限られるのでは?ただし、Googleフォームを使用すれば集計が自動的にできるメリットがある。

【結論】

・アンケートに費用をかける場合は当初予算で計上することとした。

・Googleフォームを利用しアンケートを作成する。作成後、全委員が実際に操作をし、Googleフォームを活用したアンケートの使用感を把握することとした。

○新田委員長 以上で、本日の委員会を終了する。

【閉会 11:10】

安芸高田市議会委員会条例第30条の規定によりここに署名する。

安芸高田市議会 議会広報特別委員会委員長

